

326

62

一般日用品中輸入防壁ニ
関スル調査

国立国会図書館



始



4789

326
62

一般日用品中輸入防壓ニ關スル調査

東京市商工調査會

緒言

一本書ハ今回ノ歐洲戰亂ニ依リ東京市ノ商工業ニ及ボス

影響竝ニ其對應策ニ關スル東京市長ノ諮問ニ對シ本會

ヨリ回答シタルモノノ一部分ヲ謄寫ニ代ヘ印刷ニ附

タルモノナリ

二本書全體ニ涉リ行文ノ體裁ニ一致ヲ缺キ又ハ各所

一記事ヲ重複スルガ如キ嫌アルハ數人ノ調査擔當者ニ

依リテ出來上リタル報告ヲ其儘順序ヲ追ヒ一編トナシ

大正
同3. 12. 25
寄贈

寄贈本

タルニ因ル

三本書中各品種ノ章ニ列舉シタル内地品使用擴張ニ關スル諸方法ハ調査ニ當リ各當業者カ其製品ノ販路擴張上常ニ考慮シツツアル意見ニ基キ記述シタルモノナリ

大正三年十月

東京市商工調査會幹事

霜 島 幸 次 郎

時局ノ東京商工業ニ及ホス影響調査ニ關シ第二回答申

豫而本會ニ諮問セラレタル時局ノ東京商工業ニ及ホス影響及之レカ對應策調査ノ件先般不取敢戰亂開始當時(本年八月中)ノ狀況ニ關シ大要報告致候處爾來東京ニ於ケル重要輸入品市況ヲ調査スルニ開戰當時行ハレタル極端ノ悲觀適當ノ思惑熱ニ依ル市場ノ動搖ハ其後稍反動的趨勢ヲ示シ本月中旬頃ノ概觀ハ別冊ノ通りナル狀態ニ有之候
更ラニ本會ハ今回ノ動亂ニ依リテ歐洲輸入品杜絶ノ缺陷ヲ補ヒ及此機會ヲ利用シテ本市工業ノ發展ヲ計ル爲メニハ市内ニ生産スル輸入防壓品ヲ紹介シ其需用販興策ヲ講スルコト刻下ノ急務ナリト認メ先ツ第一著手トシテ一般日用品ニ關シ別冊ノ通り調査致候
今ヤ内地品使用獎勵ニ就テハ宮中先ツ範ヲ示サレ國論翕然トシテ之ニ嚮フノ風アリ此際本市ノ如キ大消費地ニシテ全國流行ノ魁ヲ爲ス都市ニ於テ率先之レカ風潮ヲ盛ナラシムルトキハ其影響忽チ全國ニ波及シ其效果甚タ大ナリト信セラレ候
目下我國ニ於テ一般ニ使用セラレル洋式日用品需給ノ大勢ヲ通觀スルニ其原料ノ多クハ未タ海外ノ供給ヲ受ケサルヘカラザルモ製造加工ニ至リテハ極メテ需用少ナキ特殊品ヲ除キ大體ニ於テ輸入品ニ遜色ナキモノヲ遙ニ廉價ヲ以テ供給シ得ルノ程度ニ達シタルニ拘ハラズ需用者ハ一般ニ舶來品ヲ過信シ不當ニ内地品ヲ劣視スルノ傾キアリ故ニ此際國產使用獎勵ノタメ單ニ國民ノ愛國心ニノミ訴ヘテ一般需用者ノ自信セサル内地品ノ使用ヲ強ユルコトハ却テ實蹟ヲ舉クルコト甚タ困難ナルヘシ仍テ本會ニ於テハ先ツ一般需用者

ノ現在醫ハレツツアル外尊内卑ノ迷夢ヲ排除スルコトヲ急務トシ輸入防壓ノ效アリト認メラルル内地製品ノ眞價ヲ紹介スルコトニ最モ注意シ各品目毎ニ左記項目ヲ列擧シテ調査仕候

(イ) 最近ノ輸入額、輸入國、主ナル品名種類

(ロ) 前記輸入品ニ對抗スル商品ノ内地生産狀況

(ハ) 右内地生産ニ要スル諸原料品ノ供給狀況

(ニ) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用狀態(何レノ方面ニ輸入品カ使用セラレ何レノ方面ニ内地品カ行ハルルヤノ現況)

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

右ノ次第ナルニ依リ本市ハ此際本調査書ニ據リ相當ノ方法ヲ以テ諸學校、官廳、團體等國風作興ノ原動力ヘキ各方面ヘ一般日用品中輸入防壓ノ目的ヲ有スル内地製品ノ眞價ヲ紹介シ其使用ヲ勸誘セラレンコトヲ希望仕候
右答申候也

大正三年十月

商工調査會長 中野武營

東京市長法學博士男爵 阪谷芳郎殿

目次

第一部 一般日用品	一頁
一、洋式文房具	一
鉛筆	二
萬年筆	五
寫字用インキ	七
ペン先	九
繪具	一〇
二、毛織物	一二
羅紗及セルヂス	一二
前記以外ノ毛織物	一六
三、帽子	一八
四、身ノ廻品	二三
手袋	二三

靴下及袴釣……………二六

釦及尾錠類……………二九

五、時計……………三三

六、皮革及同製品……………三六

七、石鹼其他化粧品……………四二

石鹼……………四二

香水及薰香ヲ付シタル油、脂、蠟並同製品(コスメチツク)……………四六

八、飲食料品……………四九

コンデンスドミルク……………四九

バター……………五四

鹽豚及燻肉……………五七

葡萄酒……………五八

「ウキスキー」「シャムバン」及其他ノ洋酒類……………六二

麥酒……………六六

第一部 一般日用品

一、洋式文房具

洋式文房具類ノ製作ハ近來内地ニ於テ非常ノ苦心ヲ以テ研究セラレタル結果其原料ノ多クハ未タ之レヲ輸入ニ仰カサルヲ得スト雖モ製作上ノ技術ニ至リテハ今ヤ各種類トモ殆ント輸入品ノ壘ヲ摩スルニ足ルカ如シ唯少數専門家用ノ上等品及特殊製品ノ如キハ單ニ内地ノ需用ノミヲ目的トシテハ其範圍甚タ少ク工業經濟上收支償ハサルニ依リ未タ内地品カ市場ニ發賣セラレス輸入品ノ横行ニ任カスノ狀況ナリ而シテ東京市ハ洋式文具類ノ最大生産地ニシテ各種類ヲ通シテ内地生産額ノ三分ノ二以上ヲ占メ内地産ノ優良品ハ何レモ本市ノ生産ニ屬セリ前述ノ如ク東京市ノ洋式文具製造業者ハ從來多年ノ間幾多ノ苦心ヲ嘗メ其製品ヲ提ケテ輸入品ト競争シ來リ着々内地市場ヨリ輸入品ヲ驅逐シ今ヤ三都其他四五ノ都市ヲ除キテハ全ク之レヲ掃蕩シ盡シタル狀態ニ迄テ發展シタルニ當リ計ラス今日ノ時局ニ際會シタルヲ以テ時機ヲ失セス更ラニ一層ノ飛躍ヲ試ミントシ今回組合内ノ各製品中輸入品ニ對抗シ得ヘキモノヲ選ヒ其品質ノ優劣價格ノ高低並内外製品ノ商標記號等ヲ蒐録シ題名外國製品ニ對抗スル重要ナル東京製文

具聯合目錄ヲ刊行セリ本刊行物ハ輸入防壓品調査上頗ル有益ナル好資料ナルヲ以テ洋式文房具ニ關スル本調査ニ當リ其詳細ナル事項ハ一切本刊行物ニ譲リ單ニ概括シタル一般的記述ノミヲ左ニ列舉スルコト、セリ

鉛 筆

(イ) 大正二年中輸入狀況

國 別	數 量	價 格	重 量	商 品
獨 乙	一一八、二一六	二二〇、一〇六	エーダブリユーハイパー(A.M.)印)ジョンハイパー(父印) ジョー、エス、ステートル(月印)	
澳 甸 國	四一、八九八	七二、八九三	ハルトミユース會社製ヌール(※印)	
米 國	二一、〇二三	三三二、四二八	イーケル(鷲印)エーハイパー(アメリカ鉛筆會社名ヲ付ス)	
其 他	一六、〇七九	二九、九一七		
合 計	一九七、二一六	三六五、三四四		

(ロ) 内地生産ノ狀況

鉛筆ノ内地生産ハ近年長足ノ進歩ヲ爲シ最近一ヶ年生産價格約百五十萬圓ニ達シ其内東京約九十萬圓大阪約五十萬圓ヲ占ムルノ狀況ナリ目下内地生産ノ大多數ハ學校用其

他普通一般ニ使用セラル、格安品ニシテ専門家ノ使用スル高價品ハ需用少キニ依リ其生産ヲ試ムルモノ少キカ如シ

(ニ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

鉛筆ノ生産狀況前述ノ如シト雖モ之ニ要スル諸原料ハ未タ多ク外國品ヲ仰カサルヲ得サル狀況ナリ即チ木材ハ大多數米國ヨリ輸入シ黒鉛ハ英領印度米國獨乙等ノ外國品五割内地品五割ノ形勢ヲ呈シ色鉛筆用色素ハ殆ント獨乙品ヲ使用シ塗料ハ米獨二品ヲ多シトス然ルニ近時北海道産木材及朝鮮産黒鉛ノ使用漸ク盛トナリ本市内上條長次郎製品忠孝、忠君、愛國、克ク忠ニ克ク孝ニ、ニコノ等ノ商標及伊藤古一堂製品(東京鉛筆)ノ如キハ護謨ヲ除キ全部日本品原料ヲ使用シタルモノナリト謂フ殊ニ朝鮮産黒鉛ハ盛ニ米國ニ輸出セラレ彼地ニテ精製シタルモノヲ再ヒ我國ニ輸入シツ、アルカ如キ實況ナリト聞ク

(三) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

内地生産ノ主要品タル筆記用及學生向製圖用黒鉛筆又ハ普通用ノ色鉛筆ハ大體ニ於テ其品質輸入品ニ譲ラス強イテ需用者側ノ非難ヲ摘發スレハ内地産ノ木材及黒鉛ニ少許ノ苦情アルモ其價格ノ三四割以上低廉ナルコトヲ參考比較スルトキハ微細ノ缺點ハ暫

ラク之レヲ宥恕セサルヘカラス

四

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用状態

一、筆記用鉛筆ハ諸學校トモ多ク内地品ヲ使用シ諸官廳及銀行會社事務用ニハ未タ主ニ輸入品行ハル

二、色鉛筆ハ小學校ニ於テ多ク内地品ヲ用ヒ其他ハ主ニ輸入品ナリ

三、製圖用鉛筆ハ學校方面ニテハ漸次内地品ヲ使用セラル、モ専門家用トシテハ殆ント輸入品ナリ

(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、現時ノ状態ニテハ筆記用鉛筆及色鉛筆トモ輸入品ハ關稅其他輸入諸費ノ爲メニ小賣一本代價金貳錢以上ヲ通例トス然ルニ内地品ハ普通金貳錢以下ニシテ輸入品ニ劣ラサル優良品續出シツ、アリ故ニ需用者ハ從來ノ如ク單ニ價格ノ高キモノハ優良品ナルヘシト速斷スルコトナク筆記用及普通用ノ色鉛筆ハ總テ一本賣リ金貳錢以下ノモノヲ使用スル様注意スル事

二、近頃内地製ノ鉛筆世間ニ歡迎セラル、コト益盛ナルニ隨ヒ粗製品モ亦續出セリ然ルニ是等不良品ハ多額ノ割引ヲ以テ小賣店ニ卸サル、ニ依リ信用ヲ重セサル小賣店ハ

一時ノ利益多キニ眩惑シ動モスレハ他ノ確實ナルモノヲ排シ是等不良品ヲ多ク顧客ニ提供スルノ風アリ其結果率イテ一般内地品ノ信用ヲ傷ケラル、コト少カラスト謂フ故ニ學校等ニ於テ内地品使用ヲ生徒ニ獎勵スル場合ハ單ニ價格ノ低廉ナルコトヲ説クニ止メス併セテ眞價アル商品ヲ撰擇推舉スル事

三、小學校ハ勿論諸學校トモ普通筆記用鉛筆並色鉛筆ハ大多數内地品ヲ使用スルモ諸官廳及銀行會社ノ事務用ニハ今ニ輸入品ヲ歡迎セラル、ニ依リ此際是等諸方面ニ於テ内地品試用ニ注意スヘキ事

萬年筆

(イ) 輸入状況

萬年筆ノ輸入額ハ貿易年表ニ口座ナキヲ以テ明確ナラサレトモ當業者ノ推算ニテハ年額約三十萬圓位ナラント謂フ其内チ最モ多量ヲ占ムルモノハ米國「ウオーターマン」萬年筆ニシテ英國製「オノト」オリオン「乏レ」ニ次キ其他米國製「ムーア」「バーカー」等輸入セラル、モ頗ル微々タルモノナリト謂フ

(ロ) 内地生産ノ状況

今ヤ内地ノ生産額ハ當業者ノ推算ニ依ルニ年額約五十萬圓ニ達スト謂フ其内チ最モ多

五

量ニ生産セラル、モノハ「スワン」萬年筆(東京伊藤農夫雄製)ニシテ次キニ「オリバー」及「リール」東京宮本製作所ヲ推シ其他「リバテ」萬年筆(東京文具株式會社)「マイター」萬年筆(銀座伊東屋)等續々發賣セラレツ、アリ

(ハ) 内地生産ニ要スル原料供給ノ狀況

「エボナイト」ハ總テ英、米、獨ノ供給ヲ受ケ金、ペンモ亦タ總テ英、米二國ヨリ輸入シツ、アルモ近時内地ニ其生産ヲ試シツ、アリ不日市場ニ現ハルヘシト謂フ

(ニ) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

内地ニ生産セラル、モノト雖モ前項ノ如ク其原料一切ヲ輸入品ニ仰クモノナレハ之ニ依リテ製作セラレタル萬年筆ハ各樣式トモ大體ニ於テ其品質輸入品ト優劣ナシ而シテ價格ハ内地品ハ輸入品ニ比シ二三割方低廉ナリ

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用狀態

内地生産ノ多クハ元ト輸入品ノ名ヲ襲ヒ商標モ亦タ極メテ巧ニ輸入品ヲ模擬シツ、アレハ需用者ハ何レカ輸入品ニシテ何レカ内地品ナルヤヲ識別セス各方面各社會トモ内外混用ノ實況ナリ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

前述ノ如ク萬年筆ノ需用者ハ多ク内外製品ノ識別ナク使用スル狀況ナレハ内地製品使用擴張上注意スヘキコトハ需用者ニ於テハ各種商品ノ製造元ヲ識別スルコト肝要ナリ

寫字用「インキ」

(イ) 大正二年中輸入狀況

大正二年中輸入價格金四萬五千六百六十二圓ニシテ普通寫字用ハ英國「ステヘンリン」會社製品大部分ヲ占メ萬年筆用ハ米國「ウォーターマン」會社製品主位タリ其他寫字用「インキ」ニ米國「カーター」會社製品萬年筆トシテ獨國「ジョンハーバー」會社製品僅カニ行ハル

(ロ) 内地生産ノ狀況

内地生産額ハ統計上之レヲ徵スルコト能ハサルモ當業者ノ推定ニ依レハ年額約五十萬圓ニ達シ其内チ東京ニ於ケル篠崎又兵衛製品及丸善株式會社製品大部分ヲ占メ兩者合計三十萬圓以上ニ上ルヘシト謂フ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

沒食子ハ總テ英領印度ヨリ輸入シ大正二年中輸入價額十一萬二千八百七十九圓アリ染料粉ハ大多數獨乙品ニシテ其他ノ原料ハ内地品ナリ

(ニ) 輸入品ト内地品ト品質及價格ノ比較

内地品優良ナルモノ(篠崎、丸善等)ノ製品ハ今ヤ其品質外國品ニ一步モ譲ラサルコトハ各當業者ノ自負スル所ニシテ専門家モ亦漸ク之レヲ認識スルニ至レル狀況ナリ然ルニ其價格ハ内地品ハ外國品ニ比シ大體五割方以上低廉ニシテ輸入品ノ小瓶一個ノ小賣値段ハ最低一個代金十五錢ナルニ拘ラス篠崎製「チャンピオンインキ」小學校用「ハ一個ノ値段四錢ト六錢トアリ」アカデミーインキ「中、大學用」ハ七錢ナリ銀行會社寫字用「インキ」トシテ「ステフエンソン、インキ」(英)ハ十二オンス入五十錢十八オンス入七十錢二十四オンス入一圓ナルニ拘ラス篠崎製同等品ハ六オンス入十八錢十二オンス入二十五錢二十四オンス入五十錢四十オンス入八十錢内外ナリ

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用狀態

今ヤ「インキ」界ノ約九割以上ハ内地品ノ勢力範圍ニシテ輸入品ハ僅カニ殘餘ノ一割ヲ保ツニ過キス更ラニ其使用方面ヲ略別スレハ(1)小學校乃至大學校ノ寫字用ハ殆ント全部内地品ニシテ(2)諸官廳及銀行會社寫字用中永久保存ヲ要スルモノハ輸入品(殆ント「ステフエンソン」ニ限ラル)ヲ使用シ其他ハ内外品共ニ行ハレ(3)萬年筆用ハ内外五分々々ノ勢ナリト謂フ

(ニ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、諸官廳及銀行會社中永久保存ヲ要スル寫字用「インキ」トシテ専ラ行ハル、「ステフエンソン」會社製品ハ數十年前以前ヨリ使用セラレ信用確實ナルニ拘ラス内地品ハ近年ノ發達ニ係リ未タ使用者ニ果シテ能ク内地品ハ永年保存ニ堪ユルヤ否ヤヲ試験セラレサルヲ以テ今日尙ホ「ステフエンソン」獨占區域ニ侵入スルコト能ハサル事情ナルニ依リ是等需用者ハ適當ノ機會ニ於テ内地品試用ノ端ヲ開ク事

二、諸官廳及銀行會社等ノ大需用ニ内地品購入ノ場合ハ信用アル製品名ヲ指定シ若クハ他ノ適當ナル條件ヲ指定シ粗製濫造品ノ侵入ヲ防キ以テ確實ナル内地品ノ聲價ヲ傷クル不良品ノ横行ヲ防止スル事

ペン 先

(イ) 大正二年中輸入狀況

輸入價格統計十九萬六千三百一圓ニシテ大多數英國ヨリ輸入シ其額十八萬八千四百一圓ニ達セリ重ナル品名ハ「ヒンクス」「ブランド」「ミッチェル」「ギロッド」「ヒュース」「スペンセリア」等ニシテ是レ英國品ニハ何レモ BIRMINGHAM ノ文字アリ

(ロ) 内地生産ノ狀況

ペン先ノ内地生産ハ未タ幼稚ニシテ當業者ノ推算ニ依レハ其産額一ヶ年約五萬圓位ナ

ラント謂フ從來試験的ニ製作シタルモノ甚タ多カリシモ其内チ成功ノ域ニ達シ市場ニ發賣シツ、アルモノハ未タ數指ヲ屈スルニ過キス

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

原料用銅ハ英國ヨリ輸入シ其他ハ日本品ヲ用ユ

(ニ) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

營業者ノ主張スル所ニ依レハ普通筆記用ペン先ハ品質ニ於テ輸入品ニ劣ラス價格ハ通例三四割方低廉ヲ保チ今ヤ歐洲戰亂ノ結果五割以上ノ差アリト謂フ

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用狀態

普通品ハ内外交モ用イラレ特別製ハ總テ輸入品ナルカ如シ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

最モ多量ニ使用スル諸學校諸官廳及銀行會社ニ於テ内地品ヲ試用スル事

繪具

(イ) 輸入狀況

繪具ノ輸入額モ亦タ貿易年表ニ一口座ヲ有セサルニ依リ其數量明カナラサレトモ最近一ケ年ノ輸入額ハ約十萬圓位ナルヘシト謂フ其輸入國別ハ英國ヲ第一トシテ佛獨之ニ

次クノ外觀アルモ英國輸入品中ニハ佛國品少カラサル事情アルニ依リ實際上ハ三國何レカ多キヤ鑑別シ難シ其品名中主ナルモノハ英國ニユートン〔會社〕獨國ベリカン〔會社〕佛國ポーシヨイス〔會社〕等ノ各製品ナリ

(ロ) 内地生産ノ狀況

前記輸入品ニ對抗スル内地生産ハ營業者ノ推算ニ依ルニ年額約三十萬圓位ナリ東京ニ於ケル製造家トシテハ古結靜三〔花ノ家〕ノ外指稱スルニ足ルモノナク同家一年ノ生産前記數量ノ約五割ヲ占ムヘキカ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

アラビヤ護謨ハ印度ヨリ輸入シ染料ノ大多數ハ獨乙品ナリ

(ニ) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

内地ニ生産スルモノハ普通品ニシテ専門家ノ使用スル上等品ハ殆ント輸入品ノ獨占ナリ而シテ價格ハ中學校用繪具ニ付キ比較スルニ外國品一個賣値段四十錢以上一圓以下ニシテ之レト匹敵スヘキ品質ヲ有スル日本品ハ大體ヲ通シ輸入品ニ比シ約三割方低廉ナリト謂フ

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用狀態

小學校用ハ殆ント全部内地品ニシテ中學校以上ハ内外交モ行ハレ専門家用ハ總テ輸入品ナリ

(一) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

専門家用繪具ハ其需用數量少キノミナラス技術ノ進歩之レニ堪ヘサルカ如ク未タ内地ニ於テ生産セラレサルニ依リ暫ラク現狀ノ儘放任スルノ外ナキモ中學校以上ノ學校ニテハ此際詳カニ内外兩品ノ品質及價格ヲ比較調査シ内地品使用ヲ獎勵スヘキ事

一、毛織物

羅紗及「セルヂス」

(イ) 大正二年輸入狀況

國別	英吉利	獨逸	乙和	蘭	其他	合計
數量	一二七、六二九 <small>カヤール</small>	一、九九、〇〇八 <small>カヤール</small>	三六〇、七三七 <small>カヤール</small>	四三〇、六三二 <small>カヤール</small>		一、四、四九、五七六 <small>カヤール</small>
價格	八二五、〇〇〇 <small>円</small>	一、五七、一〇五 <small>円</small>	二四五、七六九 <small>円</small>	三五、五九二 <small>円</small>		一〇、四七、九四六 <small>円</small>

備考

一、貿易年表ノ數字ハ英國輸入大多數ナレトモ其内容ノ七八割ハ獨逸製品ナリト謂フ

二、和蘭輸入ノ大部分ハ和蘭製品ニ非ラスシテ他ノ獨逸其他歐洲大陸品ナルコト當業者ノ推定ナリ

三、輸入國ノ異ナルニ從ヒ商品ノ種別ヲ約言スルコトハ頗ル困難ナルカ如ク強イテ之レヲ區分スレハ英國製ハ概シテ上等品ニシテ大陸品主ニ獨逸品ハ屑物混用ノ劣等品多シト謂フ

(ロ) 内地生産ノ狀況

大正元年中ノ事實ヲ陸軍製絨所及農商務省統計表ニ依リテ調査スルニ左ノ如シ

製造所名	數量	價格	
		數量	價格
陸軍製絨所	一七六、九五八 <small>反</small>	一八、一〇四 <small>反</small>	二、二四七、〇二四 <small>円</small>
其他	二二二、〇五九	七九、八八三	四九、五二七 <small>円</small>
合計	三九八、〇一七	九七、九八七	二、二九六、五五二 <small>円</small>
陸軍製絨所			二、二九六、五五二 <small>円</small>
其他			五、五八、一三三
合計			七、八四、六八五

内地ノ羅紗製造工場ハ東京ニ於ケル後藤毛織、東京製絨、東京毛織ノ三會社及官設陸軍製絨所ト關西ニ於ケル日本毛織會社ナルモ和服用セル類ハ各所ニ産出セラル

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

毛織物製造ニ要スル原毛及「トツプ」ハ殆ント輸入品ニシテ内地ニ於ケル生産ハ殆ント數フルニ足ラス今大正二年中ニ於ケル輸入國別ヲ調査スルニ左ノ如シ

種	目	濠太刺利					英吉利					支那					獨乙					其他					合計
		羊	毛	トツ	プ	其他	羊	毛	トツ	プ	其他	羊	毛	トツ	プ	其他	羊	毛	トツ	プ	其他	羊	毛	トツ	プ	其他	
	合計	七、九四、八六九					七、二四、八五六				三、五、九七〇				二、四三、〇五二					一、六四、七九九						一、六、〇〇、四九六	
山	駱駝																										
毛	其他																										
羊	トツ																										
毛	其他	三、五五、六六四				六、八四、一六二				二九、三五五				二、三九、四七〇						二八、三三九						一〇、七六、九三	
駱駝	毛					四、四九、二五三				四、四九、六〇三				三、五八二						四、八八〇						五、二〇、六七	
駱駝	毛					六、〇九二				三、二四六				四、五五〇						四、五五〇						四、八八七	

(三) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

一、無地物普通品ハ殆ント輸入品ト識別シ難キ程度ノモノ内地ニ生産セラレ専門ノ羅紗商ハ其間ノ區別ヲ知ルモ普通洋服商ニ至リテハ之レヲ知ラサル者多シト謂フ價格ハ内地品「ヤール」最高三圓以下ニシテ輸入品中獨乙品ハ「ヤール」二圓ヨリ五圓マテ英國品ハ同シク四圓以上十四五圓ナリ

二、縞羅紗ハ獨立的ニ内地品トシテ市場ニ現ハレツ、アルモノハ極メニ格安品ニ限ラレ普通品トシテハ時々試驗的ニ發賣セラル、カ又ハ輸入品名義ニテ顧客ニ提供シツ、

アル有様ナレハ洋服用縞羅紗トシテハ内地産ハ未タ輸入品ト品質及價格ヲ比較シ市場ニ對抗スル域ニ達セス

三、無地物及縞羅紗トモ内地品ハ仕上ノ整理方法輸入品ノ如ク巧妙ナラサレトモ低廉ナル輸入品ハ原料ニ屑物其他ノ混用物ヲ巧ニ使用スルニ反シ内地品ハ高價ノ原料毛ヲ多ク使用スルニ依リ其耐久力ニ至リテハ輸入品ヨリモ勝レルヲ普通トス

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

無地物ニシテ陸海軍及ヒ官署ノ制服ハ殆ト内地品ニ限ラレ一般用ハ内外交モ使用セラレ

縞羅紗ノ大部分ハ輸入品ニシテ格安ノ洋服以外ノ用途ニハ内地品ヲ使用セラル勿論内地産ノ普通洋服用ニシテ間々諸工場ヨリ試驗的ニ發賣セラル、モノ及輸入品名義ニテ市場ニ行ハル、モノアルコトハ前述ノ如シ

(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、一般的ニ無地物ヲ使用スルコト

内地少數ノ毛織物工場ガ千差萬別アル縞羅紗ヲ製作シ單ニ内地需用ノミヲ目的トシテ輸入品ト對抗スルコト不可能ナレハ内地品使用擴張方法トシテ簡易ニシテ効果多

キ方法ハ一般ニ無地物ヲ着用シ格安ニシテ而モ耐久力アル内地産ヲ撰フニ在リ是レ着用者ノ氣品ヲ損セス經濟上ハ却テ有利トナリ一方内地ノ毛織物工場ノ供給ヲ容易クナラシムル所以ナリ

二、一般需用者ニ於テ内地品ノ特色ヲ知覺スヘキコト

内地製ノ毛織物ハ多少外觀ヲ損スルモ原料ノ良好ナルニ依リテ實質上耐久力強キ特長アルコトヲ知覺シテ使用スルヲ要ス

前記以外ノ毛織物

(イ) 大正二年中輸入状況

品名	英國		獨逸		佛國		其他		計
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額	
フランネル	四八,六三九	一六三,一九一	二五,六七七	一三二,二〇〇	一六,二四六	八,六二七	一六五	一〇,五九	六八,二二四
モスリン	四六,九八	一,三三三	六,九六一	二,〇二四	二,八三四	三,八〇三	一三四,四七九	四〇,三四二	一五八,九七二
アルバカ	一,三三,九七二	四四九,二二五	一六,七五二	七五,六五九	—	—	五,八〇八	二,七九六	一三〇,三三三
其他ノ毛織	—	四四六,八三三	—	一五,三四四	—	六,六二六	—	七,六〇二	—
合計	—	一,〇六〇,六一二	—	三三〇,二二七	—	一九〇,五六	—	五二七,九	一,四九一,六六三

(ロ) 内地生産ノ状況

農商務省統計表ニ依リ大正元年年中ノ生産状況ヲ調査スルニ左ノ如シ

種別	數量	價格	毛織物				其他	計
			モスリン	フランネル類	布	膝肩掛類		
モスリン	五四,七五五	五七,七七	二〇,五六六	五,四七〇	一二,二八二	二七,六三二	—	—
フランネル類	—	—	—	—	—	—	—	—
布	—	—	—	—	—	—	—	—
膝肩掛類	—	—	—	—	—	—	—	—
其他	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—

(ハ) 内地製造ニ要スル諸原料供給ノ状況
羅紗及「セルチス」ノ項ニ同シ

(ニ) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

各品種ヲ通シ今ヤ内地品ト輸入品トノ品質上ノ優劣ヲ認め難ク而シテ價格ハ内地品ハ輸入品ニ比シ五分乃至一割以上低廉ナルヲ普通トス

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

「モスリン」ハ大多數日本品行ハレ「フランネル」ハ内地品七分輸入品三分ノ状況ナリ「アルバカ」ハ内地品トシテハ後藤毛織物會社ノ製品漸次市場ニ行ハルモ同社ハ一碼代價貳圓以

上ノ製品ニ限ラレ其以下ノ品種ハ何レモ原料トシテ屑物ヲ使用スルモノニシテ全部輸入品ナリト謂フ「モスリン」ヲ除クノ外内地製品ハ大體ニ於テ無地物最モ多ク行バルト謂フ

(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、需用者一般ニ舶來品崇拜ノ妄信ヲ除去スヘキ事

「モスリン」ハ勿論其他ト雖モ今ヤ概シテ内地品ハ輸入品ニ比シ品質上ノ優劣ナク而シテ價格ハ却テ低廉ナルコトヲ普通トスルニ拘ラス未タ輸入品ノ勢力去ラサル所以ハ需用者側ニ於ケル舶來品崇拜ノ弊風未タ去ラサルニ起因スルコト多キカ故ナレハ此際之レヲ除去スルコト必要ナリ

二、其他ノ事項ハ羅紗及「セルヂス」ノ條下ニ説ク所ニ同シ

二、帽子

(イ) 大正二年中輸入狀況

國別	フエルト帽		其他ノ製帽	合計	摘要
	數量	價額			
英吉利	八、六〇八	二、三〇四三	六、九七二	三〇〇、二九〇	「クリスチー」「グリーン」「バタスピー」等ノ諸會社製帽
獨乙	二七二	七、一五六	一四、一九七	二、三三五	特記スヘキモノナシ

伊太利	六九七	二〇、八四四	—	二〇、八四四	「ヂービーボルサリーノ」會社製帽
其他	二二八	六、三六六	四、〇八二	一〇、四六八	
合計	九、七五五	二六、四七九	八、八〇五	三五、二七四	

備考

一、輸入「フエルト」帽ノ大多數ハ「ファー」製兎等ノムク毛ニシテ其内約七割ハ中折帽其他ハ山高帽ナリト謂フ

二、帽子ノ内外製別ハ商標記號極メテ類似シ容易ニ判明シ難キモ輸入品ニハ多ク商標中若クハ其附近ニ製造地及製造工場名ヲ表示セリ又關稅改正ノ結果市中中小賣相場五圓以上ノモノハ概シテ輸入品ト認定シ得ヘシトノ事ナリ

(ロ) 内地生産ノ狀況

大正元年中「フエルト」帽ノ生産狀況ハ左ノ如シ

生産地	製造戸數		量	價額	摘要
	數	數			
東京府	二	四〇、七二〇	五二九、三六〇		東京帽子株式會社本分工場
大阪府	二八	二四、七二一	三三二、四八〇		濱谷帽子會社其他

静岡縣	一	三五、四五五	三七七、八六一	帝國製帽株式會社
合計	三一	一〇〇、八九六一	二二八、七〇一	

備考

一、前記三會社製品ノ商標ハ各社共數個異リタルモノヲ使用シ居ルモ其重ナル記號左ノ如シ

1. 東京帽子株式會社ハ王冠ニ鳳ノ向ヒ鳥及王冠ニ向ヒ羽ノ商標ニテ (TOKYO HAT FACTORY) ト記入セリ

2. 帝國製帽株式會社ハ圓形ノ輪廓内ニT字ノ商標ニテ會社名ヲ記入セリ

3. 濱谷帽子會社ハ商標數種ニ亘リ會社名其他製造場所等ハ明記セス

二、前記三會社ハ帽體製造ヨリ仕上迄一切ノ製造ニ從事スルモノナルモ輸入帽體ヲ原料トシテ之ヲ仕上テ發賣スルモノハ其戶數々百戸ニ上ルヘキモ大阪高橋製帽子ノ如キハ其最大ナルモノナリト謂フ此種ノ製帽業者ハ前表製造戶數ノ外ナリトス

三、内地ニ生産スル「フェルト」帽子ハ十中ノ九迄「ウール」羊毛原料ヲ使用シタルモノナレトモ兔毛原料ヲ使用スル「ファー」帽子モ近來帝國製帽、東京帽子會社ニ於テ原毛ヨリ製造ヲナシ舶來品ニ比シ一見其優劣ヲ判別シ能ハサル迄ニ進歩シ漸次輸入ヲ防遏シツ、

アリ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

フェルト帽子ノ生産ニ要スル原料ノ内原毛及滑皮ハ全然輸入ヲ仰カサルヘカラサル狀態ニシテ大正二年中ノ輸入左ノ如シ

品名	數量	量價	額	摘	要
帽子用裏革	三一、九六八	斤	一四七、〇二二		幅二寸長サ二尺位ノモノ英國ヲ主トシ獨逸乙之ニ次ク
フェルト帽體	五二、二一一		一九四、四一八		伊國ヲ主トシ獨逸之ニ次ク

備考

一、輸入ノ帽子用裏革ニ對抗スヘキ和製品ナク僅ニ品質全然異レル模造皮製ノモノ下等帽子裏革代用トシテ生産セラレ、ノミ

二、大正二年中「フェルト」帽體ノ輸入額ハ前記ノ通り五萬打以上ナルモ一昨年未本市ノ當業者協議シ東京帽體株式會社ヲ設立シテ帽體製造ヲ開始シ其製産力ハ一日六十打一ケ年二萬二千打ヲ製出シ尙ホ需用ニ應シテ日額百打ヲ産出シ得ルト謂フ之ニ加フルニ大阪ニモ亦日本帽體會社設立セラレ前記會社ト同等ノ製産力ヲ有スト聞ケハ近キ將來ニ於テ帽體ノ輸入ハ殆ント之レヲ防遏シ得ヘキカ

三、製帽用原毛ニ供セラルヘキ羊毛及ヒ兔毛ノ輸入高ハ不明ナルモ年額約五十萬圓内外ナリト謂フ

四、其他ノ帽子即チ烏打、學生帽等ニ用ユル羅紗「セルヂス」ハ殆ント全部輸入品ニ仰キ其額約三十萬圓以上ナルヘシト謂フ

(三) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

輸入ノ大多數ヲ占ムル英國製「フェルト」帽ハ多ク兔毛製ノ優良品ニシテ一個ノ價格金五圓以上ヲ普通トス

近來内地産ノ「フェルト」帽ハ製造技術非常ニ進歩シ舶來品ニ比シテ殆ント遜色ナキ程度ニ達シタルモ兔毛製ノ優等品ニシテ小賣代價一ケ五七圓以上ノ品ニ至テハ其品質未タ輸入品ニ及ハストノ評アリ

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

前記輸入及内地生産ニ關スル狀況ヲ觀察スルニ「フェルト」帽ノ輸入數量約二割内地産約八割ノ形勢ニシテ普通品ノ大多數ハ今ヤ一般ニ内地品ヲ使用セラル、狀況ナルヲ知ルヘシ

其他ノ帽子即チ夏帽其他雜種類ハ大部分内地製ナリト謂フ

(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一般需用者ニ於テ内地製品進歩ノ狀態ヲ知ルコト必要ナリ
帽子モ亦タ他ノ一般洋品ト同シク需用者ハ舶來品過信ノ弊アリ、其結果供給者モ亦タ内地品ノ商標記號等ヲ極メテ近ク舶來品ニ模擬シ殆ント内外製ヲ識別スルコト能ハサル狀態ナリ故ニ國産使用ニ志アルモノハ前項ノ記述ニ依リ内外品ヲ識別シ内地品ノ實質ヲ調査シ之レヲ使用スルコト必要ナリ

四、身ノ廻品

手袋

(イ) 大正二年中輸入狀況

種類	國別					計
	英	佛	蘭	西	獨	
革製手袋	一、七二八打 二、三二〇一圓	二、九七六	六、三六〇	五二	二、四六六	三二、六一三
メリヤス製手袋	一、三三四一打 一、八三九六圓	二、九八九	七〇、五一六	一、四一四	一、八八〇	一六、五八七 九〇、三二四
合計	五、〇六九打 四、五九七圓	二、九八六	七三、八七二	一、四二八	二、四六五	一、一九〇五三 一二二、九三七

備考

一、革製手袋ハ大部分英國ヨリ輸入セラレ獨逸製及佛國製ハ品質共ニ粗悪ナリ英國輸入品ハ重ニ倫敦、デント「會社同」モロー「會社及同」ヘンリー「會社取扱品ナリトス

二、輸入莫大小手袋ニハ特ニ著名ノ商標ナシ

(ロ) 内地生産ノ狀況

革製手袋ノ内地生産高ハ一ケ年金一萬圓以内ナリ其主産地ハ東京及大阪ニシテ加工品ノミナレトモ軍人用「セーム」皮手袋(鹿皮)ハ全部我國ニ於テ生産供給セラル

莫大小製手袋ノ大正二年中生産高ハ東京府下ノミニテモ

絹製	四〇九	三、四七六
毛製	七四、三七五	一一八、五四〇
綿製	二五一、二三五	九五、〇二九
計	三二五、九一九	二一七、〇四五

(東京莫大小同業組合調査)

アリテ我國ノ全生産額ハ不明ナルモ當業者ノ語ル所ニ依レハ約五十萬圓ナルヘシト而シテ斯業ハ現時長足ノ勢ヲ以テ輸入品ヲ驅逐シツ、アリ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

革製手袋ノ原料ハ山羊鹿及犬皮ナルヲ以テ其供給ハ主トシテ之ヲ國外ニ仰カサル可ラズ主ナル原料供給地ハ支那、香港等ナリ

(ニ) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

革製手袋ハ供給ノ關係上入梅期以前ニ製造セサル可ラサルヲ以テ入梅期ニ入テンカ往々ニシテ斑點ヲ生シ品質ヲ粗悪ナラシムル恐レアリ又製造方法モ未タ足ラサル點アルカ爲メ内地製革手袋ノ大部分カ加工品ノミナルニモ不係品質ハ輸入品ニ劣レリ價格ハ輸入品一打十五圓乃至二十五圓ニシテ和製ハ同七八圓ナリトス

輸入莫大小製手袋ハ染色、釦ノ附具合及仕上内地製品ニ比シ美麗ナルモ近年漸次我國ニ於テモ輸入品ニ比シ劣ラサルモノヲ生産シ得ルニ至レリ而シテ輸入莫大小製手袋ハ主ニ最上等品ノミニ限ラレ從テ價格ハ輸入品一打六圓乃至十二三圓ニシテ和製ハ同一圓乃至四圓ナリ

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀況

高價ノ革製手袋ハ殆シト輸入品ナレトモ莫大小製ハ大部分内地品ニ歸シツツアルコト前述ノ如クナレハ莫大小製手袋ニシテ真正ノ輸入品ヲ販賣スルモノハ目下ノ狀況ニテ

ハ日本橋、京橋ノ大通リ中數軒ノ洋品店ニ限ラレ其他ハ如何ナル名目ニテ販賣スルニ拘ハラズ大概和製品ナリト謂フ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、舶來品過信ノ迷夢ヲ打破スルコト

我國人ノ舶來雜貨ヲ過信スルノ弊ハ強烈ヲ極メ莫大小製手袋ノ如キモ外國品ト稱スルニ非サレハ顧客ノ満足ヲ購フ能ハサルヲ以テ前記ノ如キ優良品ノ生産セサルルニモ不係獨逸「マガヒ」ノ商標ヲ附シ舶來品ノ如ク裝ヒ販賣シ居ル有様ナレハ此ノ迷夢ヲ打破スルコト今日ノ急務ナリ

靴下及袴鈞

(イ) 大正二年中輸入狀況

種類	英國		獨逸		佛蘭西		米國		其他諸國		計
	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	
靴下	三七八、三三七	一、五五六	一六六、〇六四	一、五七三	一一一	一一一	九四八	二、三三二	一一四、六五三	五、四七四	一、四、七五三
袴鈞	一〇、八四三	二、五三四	二、五七三	二、九一七	一一一	一一一	二、三三〇	一、三三〇	三、〇三九	四、〇三九	三、〇三九
合計	四七九、二二〇	四、一〇〇	一九六、六三三	三、五七三	一一一	一一一	一一一	二、三三二	一一四、六五三	五、四七四	一、四、七五三

備考

一、英國ヨリノ輸入靴下ハ重ニ倫敦「モーレー」會社取扱品ニシテ獨逸製ニハ著名ナル商標ナシ

二、英國製袴鈞ハ主トシテ倫敦「ウエリッチ、マーケットソン」會社同「モーレー」會社取扱品ニシテ米國製ハ「ビーオー」會社及「ウエリカード」會社取扱品佛國製ハ「ギョット」會社取扱品ナリトス

三、輸入靴下ハ大多數毛製ニシテ袴鈞ハ殆ント織物製ニ限ラル

(ロ) 内地生産ノ狀況

靴下、莫大小製造業ハ近年異常ノ發達ヲ遂ケ當業者ノ推算ニ依レハ一ケ年ノ生産高約五百萬圓ヲ下ラス(大正二年中ノ輸出總額ハ百七十六萬三千餘圓ナリ)ト謂フ而シテ東京府下ノ生産高ニテモ東京莫大小同業組合ノ調査大正二年製造額ハ絹製七萬七千圓毛製十八萬八千圓綿製五十三萬九千圓合計八十萬四千圓ナリ

袴鈞、袴鈞ノ組物ハ全部我國ニ於テ生産セラレ織物ハ其原料ヲ海外ヨリ仰キ加工シ居ルニ過キス其生産高ハ組物織物ヲ合シテ一ケ年約二十五萬圓アリト云フ而シテ東京ニ於ケル織物製袴鈞ノ製造ハ淺草杉浦製日ノ出印同松岡製人物印ニ限ラル

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

靴下、大部分ノ原料ハ内地産紡績絲ニシテ毛絲ハ主ニ後藤毛織物會社ヨリ供給セラレ
袴鈞、眞田生地ハ眞田ニ護謨ヲ織リ交フルモノニシテ未タ殆ント輸入ヲ仰ケリ其輸入
國ハ主ニ米、獨濠太利亞ニシテ金具ハ全部内地製トス

(三) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

靴下、輸入毛製靴下中特種ノ上等品ハ絲細ク染色美麗ナル特徴ヲ有シ從テ價格ハ頗ル
高價ナリ其他普通ノ輸入毛製靴下ハ品質色合共全ク内地品ト同様ニシテ何等ノ見別ケ
付カス絹製及綿製靴下ハ内地製輸入品ニ比シ價格低廉ニシテ品質ハ寧ロ優良ナルヲ以
テ殆ント輸入品ノ跡ヲ見ス今内外毛製靴下ノ小賣價格ヲ比較スレハ左ノ如シ

種別

内地製

輸入品

冬物 一足

二十五錢乃至七十錢

五十錢乃至一圓

夏物 同

十錢乃至四十錢

三十錢乃至九十錢

袴鈞 輸入品ハ一體ニ大キク金具ニハ眞鍮ノ鍍金モノ多キモ内地製品ハ一體ニ少サク
金具ノ鍍金モノハ少ナシ而シテ前記ノ内地製優良品(杉浦製日ノ出印、松岡製人物印ノ如
キ)ハ品質色合共輸入品ト比スルモ殆ント軒輕ナク價格ハ稍低廉ナリト云フ今其小賣價
格ヲ比較スレハ左ノ如シ

内地製 一本

五十五錢乃至二圓五十錢

輸入品 同

八十錢乃至三圓

而シテ輸入品中米國製ハ英國製ノ約半額ナリト

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

輸入靴下ハ上流人士ニ使用セララルモ袴鈞ハ内外共使用向同シ

(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一 舶來品過信ノ迷夢ヲ打破スルコト

輸入毛製靴下ノ未タ跡ヲ斷タサルハ舶來品ヲ過重スル一部需用者ノ要求アルカ爲メ
當業者ハ止ムヲ得ス十打又ハ二十打ト各種ノ色合ノモノヲ少量ツツ輸入シ中ニハ内
地品ニモ劣ルモノヲモ併セテ輸入シツツアル狀況ナリト謂フ故ニ需用者ニ於テ此弊
ヲ斷タハ靴下ノ輸入ノ如キハ間モナク杜絶セララルヘキモノナリト謂フ袴鈞ノ如キ亦
然リトス

釦及尾錠類

(イ) 大正二年中輸入狀況

種類	英國		獨逸		伊太利		埃匈國		米國		其他諸國		計
	アイボリーナット製		他		アイボリーナット製		他		アイボリーナット製		他		
	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	
アイボリーナット製	二、三六六	一八、五五八	七三、二二九	一八、五五八	二、五五〇	二、八八〇	二、五五〇	一、八四三	一、八四三	二〇、六四七	二七、二二六		
其他	二、七五二	五、八二九											
バックル、フックアイ類	四、一七〇	四、一七〇	四、一七〇	四、一七〇									
合計 (アイボリーナット)	一八、五五八	一八、五五八	一七三、五五三	一八、五五八	二、五五〇	二、八八〇	二、五五〇	二、八八〇	五、八四三	二〇、六四七	二七、二二六	二〇〇、八九九	

備考

一、卸類中其他ニハ骨釘、皮包釘、「チョッキ」釘、金屬製釘等ヲ含ム

二、「アイボリーナット」製釘ハ獨逸製白馬印最モ名高ク骨釘、皮包釘、尾錠、「フック」等ニハ著名ノ商標ナシ

(ロ) 内地生産ノ狀況

「アイボリーナット」製釘及「チョッキ」釘ハ多少我國ニ於テ生産セラルルモ産額極メテ少ナク粗悪品ノミナリ骨釘、金屬製釘及尾錠ハ大部分我國ニ於テ生産セラレ小島式自働尾錠(專賣特許品)ノ如キハ海外ニモ輸出セラルル狀況ナリ「フック」及「アイ」ノ生産品ハ主ニ安物ナリトス今其一ケ年ノ生産高ヲ示セハ左ノ如シ

金 屬 製 釘	五四一、八六四	三〇〇、二一〇	大正元年農商務省調査
骨 釘	五五九、一一二	一三四、二六二	同上
尾 錠		約 一〇〇、〇〇〇	當業者ノ一ケ年見込高
「フック」及「アイ」製釘及「チョッキ」釘		約 二〇〇、〇〇〇	同上
		約 一〇〇、〇〇〇	同上

即チ一ケ年ノ生産高ハ合計約五十六萬四千餘圓アリテ外ニ我國ニ於テ生産セラルル釘類ニハ貝殼釘一ケ年約百五十八萬四千圓(大正元年農商務省調査)アリ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

「アイボリーナット」製釘ハ一種ノ木ノ實ヨリ製造セラルルモノニシテ原料ハ南米、濠太利亞ヨリ輸入セラル「チョッキ」釘ハ主ニ玻璃製ニシテ少量ノ「セルロイド」製アリ金屬製釘尾錠「フック」及「アイ」ハ鐵及真鍮ヲ原料トシ骨釘ハ牛骨ヨリ製造セラル

(ニ) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

内地製「アイボリーナット」釘ハ變色シ易ク且ツ往往「クルイ」ヲ生シ品質脆弱ニシテ舶來品ニ及ハス金屬製釘ハ品質内外品共優劣ナク骨釘ハ特殊ノ輸入上等品ヲ除キ普通輸入品ト比スレハ何等ノ遜色ナシ内地製尾錠「フック」「アイ」ハ鐵製ノモノハ之ヲ黑色ニ塗抹スル

方法不充分ニシテ且ツ繼キ目一般ニ弱シ然レトモ小島式自動尾錠ハ真鍮ニ白銅ヲ鍍金シタルモノナレトモ(輸入尾錠ハ鐵又ハ真鍮ニ白銅ヲ鍍金シタルモノナリ)頗ル堅牢ニシテ用法モ亦簡易ナルヲ以テ廣ク内外ニ重用セラレ嘗テ輸入品中ニ本品ノ模造品ヲ發見セルコトアリト謂フ今内外品ノ價格ヲ比較スレハ左ノ如シ

種類	内地製	輸入品
金屬製	安物一個六七錢乃至一錢五厘 上物同 六七錢	安物一個ナシ 上物一個六七錢
骨	安物大小二哥(二百八十八個)三十錢乃至五十錢 上物同 七十錢	安物二哥一圓二十錢乃至二圓 上物二哥一圓二十錢乃至二圓
腰尾錠	一哥 三十四錢乃至四十五錢	二哥 三十錢乃至一圓五十錢
[フック]及[アイ]	同 五 錢乃至五十錢	同 一 圓 内 外

(アイボリーナツト)製鈕「チョツキ」(鈕省略)
小島式自動尾錠ノ帶皮用ノモノハ一個大十錢位ナリ
(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態
金屬製鈕ノ上等品ハ内外共海軍將校用ナリ骨鈕腰尾錠「フック」及「アイ」ハ内外品共使用向同様ナリ小島式尾錠ハ陸軍用遞信省用トシテ年年多額ヲ購入セラレツツアリト謂フ
(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

省略

五、時計

(イ) 大正二年中輸入狀況

品名	懷中時計		腕時計		其他	合計
	金側及白金側	銀側及鍍金側	側	其他		
瑞	三九,七七六	三四七,二九七	四三,三四四	二九,二五三	三,五五八	六九九,七四四
西	一一,三七五	一六九,八五〇	一六,二三五	一七,一四五	二〇,三三四	三九〇,九八四
米	一,五八五	一,七八九	—	一五〇	一八,六九六	五七〇,五四
國	三,七四八	三,四六七	—	—	—	三六,六七五
獨	一七,九〇九	七,三四	—	—	—	四二,三六〇
乙	—	—	—	—	—	—
英	—	—	—	—	—	—
國	—	—	—	—	—	—
其	—	—	—	—	—	—
他	—	—	—	—	—	—
計	一八四,三六三	五九,七七七	—	—	—	一,二二六,七六七

備考

一、金「メツキ」時計及金「キセ」時計ハ大部分米瑞ノ輸入品ナリ
 二、瑞西輸入ノ銀側時計ハ一個代價十圓以下ニ限ラレ米國輸入ノ銀側時計ハ一個代價十圓以上ヲ普通トス

三、輸入品タル置時計及掛時計ハ何レモ高價ナル贅澤品ニ屬ス

(ロ) 内地生産ノ狀況

農商務省統計表大正元年中ノ生産價額左ノ如シ

生産地	戸數及品名	製造戸數	懷中時計	置時計	掛時計	計
東 京		一	二四、六六二	三二、一九二	三四、二六二	九〇、五二四
大 阪		一	五六〇〇	—	—	五六〇〇
名 古 屋		一	—	二六、五〇〇	六二、二二八	八八、七二八
合 計		三〇	二五、二六二	五七、四六二	九六、四八〇	一、七九、一八三

備考

一、内地ニ於テ懷中時計ヲ全部製造スル工場ハ東京ノ精工舎(服部金太郎氏經營)ノミナリ該舎ノ製品ハ銀側時計一個ノ代價七圓乃至二十圓金側時計同四十圓乃至百圓ノモノ

ニ限ラル瑞西製ノ極安物ノ如キハ工場組織ノ關係上製造スルコト能ハスト謂フ

二、部分品タル側ハ精工舎ノ外ニ東京ニ一ヶ所(日本橋區清水商店經營)大阪ニ二個所アリ全國一ヶ年製造價額約金六七十萬圓ニ達スヘシト謂フ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

懷中時計ノ機械ヲ製造スルモノハ内地ニ於テ精工舎アルノミ金銀側ハ前項ノ如シ

(ニ) 内地品ト輸入品ト品質及價格ノ比較

一、銀側ハ日本ノ如キ濕氣多キ國ニ於テハ日本品ヲ適當トスト謂フ(酸化ノ恐レナシ)參考上左ニ各國製ノ配合割合ヲ示サン

日本銀 銀九、 銅一、
 米國銀大部分ハ銀九、 銅一、其他ハ主ニ銀八、五銅一、五
 瑞西銀大部分ハ銀八、 銅二、其他ハ主ニ銀九、銅一、

二、内地製作ノ懷中時計ハ其種類少キモ市場ニ發賣セラルルモノハ何等輸入品ニ劣ラスト謂フコト當業者ノ通説ナリ

三、輸入品ト内地品トノ價格ノ比較ハ關稅ノ關係上同等品ニ付キ内地品ノ方一割乃至三割低廉ナリト謂フ

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用状態

- 一、置時計及掛時計ハ大多數内地品ニシテ輸入品ハ僅カニ特殊ナル贅澤品アルノミ
- 二、懐中時計ノ極安品(一個價格金七圓以下)ハ全部瑞西品ニシテ普通品ニハ精工舎製歡迎セラレ銀側時計一個價格金二十圓以上金側時計同百圓以上ハ輸入品ナリ
- 三、一個代價二三十圓位ノ金張時計ハ米國ノ特産ニシテ鍍金時計ハ全部瑞西品ナリ
- (ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法
- 一般需用者ハ内地品ノ特長(銀側時計ニ關スル前項記載ノ長所)及ヒ價格ノ低廉ナルコトヲ知ルコトヲ要ス

六、皮革及同製品

(イ) 大正二年中ノ輸入状況

種別	國別		米	英	國獨	乙	其	他	計
	米	英							
牛	塗リタルモノ	三、八一九	一、〇二五	一九、七三三	六五九	五四、二五六			
馬	靴底革	七九九、一八四	八八〇	一七三三	七二八	八〇、五二四			
及	其他ノ牛革水	六六七三	五四、五五一	五七三	三七〇九	六五、五〇七			
羊	ローラーレザ	一四、七六八	一八三、三四	一、一〇四	七〇、六二一	一八三、三五四			
及	其他ノ綿羊毛革	一三三	三五、二七五	一、二三五	一、七八九	三八、四三三			
及	其他ノ山羊毛革	五、二四五	二七〇	二二五	一〇	五、九四〇			
鱈	魚革	八、九三二	六三、九〇五	五四、五六	四六八	二五、九七六			
其他ノ	革類	二、六三八	二、〇七七	七、二七五	三九、八一五	五一、八〇五			
革	機械用帶及管	二、六三八	二、〇七七	七、二七五	三九、八一五	五一、八〇五			
製	帽子用裏革	—	二、九七二	一三、五四一	三七〇九	一四七、〇一一			
品	其他	二、六四二	一三、六四二	三、七六六	三、六三二	二、三六七			
合	計	一、二〇四、一六	五、九二、〇六	一、四八、〇七九	七、六九、〇八六	二、六六、七八七			

備考

- 一、牛革馬革及羊革ノ塗リ革ハ學生用軍人用等製帽ノ底及夜會靴等ニ用ヒラル
- 二、同染メ又ハ著色革ノ牛馬革ハ主ニ靴ノ甲皮ニ羊革ハ手袋靴裏等ニ用ヒラルモノ多

三、印度紅革ハ印度及南洋諸島産ニシテ靴底ノ中革トシテ使用セラル
 四、綿羊革及山羊革ハ所謂「ヨンビー」ト稱スルモノニシテ書籍ノ表革、椅子、袋物、鼻緒其他多方面ニ使用セラル
 五、羚羊革ハ懷中時計其他精巧ナル機械ノ仕上ニ使用スル黄色革ニシテ其使用向キ甚タ多シ

六、機械用革ハ即チ調革ニシテ輸入機械ニ附屬シテ來ルモノ多シ獨立シタル調革トシテハ今ヤ殆ント内地製(東京ノ日本皮革會社、大阪ノ新田帶革及大阪帶革等)ナリ
 七、靴底革ノ輸入品ハ主ニ米國「キルビー」會社製品ヲ第一トシ次ハ同國産熊印ナリ靴甲革ハ其種類甚タ多クシテ枚舉ニ遑ナシ

(ロ) 内地生産ノ狀況

農商務省統計大正元年年中ノ牛馬革等生産狀況左ノ如シ

種	別	製造	戸數	數	量價	
					價	額
馬	革			九一四	七九、一一〇	三八八、九〇一
牛	革				三九四、四三三	五、一二七、八三一

其	他	合計
一一三、七〇九	一六五、六三九	九一四
五八七、二五二	五、六八二、三七一	

備考

一、内地ニ於ケル製革業ハ東京及大阪ヲ最大生産地トシ殆ント全國ノ八割ヲ占メ兩地ノ生産額ハ伯仲ノ間ニアリ而シテ東京ニテハ主トシテ靴底革ヲ産シ大阪ハ機械用革最モ多シ
 二、東京ノ製造工場ハ日本皮革、明治製革、田中製革、陸軍用専門及山上皮革等ヲ重ナルモノトシ大阪ニテハ日本皮革分工場中井製革、新田帶革、大阪帶革等著名ナリ
 三、靴底革ノ著名ナル内地品ハ鳳凰印(日本皮革「ライオン」印)明治製革等ニシテ靴甲皮ハ桃太郎印(山上皮革)地球印(大阪中井製革)等最モ稱セラル
 四、鱈魚革ハ従前ハ總テ輸入品ノミナリシカ近來生皮ヲ輸入シ之ヲ内地ニ於テ製革スルニ至リ漸次盛大ニ至ルノ趨勢ナリ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

大正二年中輸入狀況

種別	米國	支那	英國	獨逸	乙	其他	計
牛皮及水牛皮	五〇三七五	八六、三二	六二、四二	二九、三五	一七、四九	二、八七、三六	
鹿皮	七、九五	四七、四三	—	四八、七四	六、四一	一三、七三	
山馬皮	—	二、四八	—	—	一〇、八三	一三、〇八	
毛皮	四	四、〇八	五、九	三二	三三、〇三	六五、二五	
屑皮	—	五、五〇	—	—	四六、〇七	五、八二	
合計	五二、七六	九六、六四	六二、〇一〇	三四、四五	三九、三三	二、四四、一六〇	

是ニ對抗スル内地産額ハ不明ナルモ農商務省統計大正元年中ノ獸皮其生産價額金十九萬二十八圓トアリ尙ホ當業者間ノ推定ニ依ルニ靴底革ノ原料皮ハ陸軍用ハ全部日本品ニシテ其他ハ輸入七割内地産三割ノ狀況ナリト謂フ

(二) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

- 一、革類中ノ最大多數ヲ占ムル靴底革、普通品ハ内外産トモ實質上殆ント大差ナキモノノ如ク而シテ價格ハ關稅關係上輸入品ハ内地品ニ比シ約二割方高價ナリ
- 二、米國ニテハ専ラ去勢牛皮ヲ以テ靴底革ヲ製造セリ本品ハ本邦牛皮ニ比シ勿論品質優

等ニシテ價格モ亦タ頗ル高シ

三、クロム製靴甲革ノ輸入品ハ大體優良品ニシテ内地産ハ概シテ格安品ナリ價格ハ輸入品ハ内地品ニ比シ約三割方高價ナリ

四、羊皮ノ染色法ハ漸次内地ニ於テ發達シ年々輸入品ヲ驅逐シツツアル狀況ナリ是等内地著色ノ羊皮ハ同種類ノ輸入品ニ比シ其價格約半額ナリト謂フ

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

一、靴革 陸軍ニテハ全部内地製ヲ使用シ海軍ハ底革ハ輸入品ヲ使用スルノ制ニシテ甲皮ニハ其制限ナシ一般社會ニ於テハ内外品混用ノ狀態ナルモ「ボツクスカーフ」普通一般ニ使用ノ靴甲革ハ今ヤ殆ント内地製品ヲ用ユルニ至レリ普通靴(網ミ)上ケ又ハ深護謨一足價格内地製品ハ金六圓五十錢乃至七圓ヲ最上トス

二、機械用革ハ前項記載ノ如ク殆ント内地製ナリ

三、塗革ニハ殆ント内地品ナク染メ又ハ著色革ハ前述ノ如ク内外交モ行ハル

四、帽子用裏皮ハ陸軍省ニ於テ一部内地製品ヲ使用スル外其他ハ全部輸入品ナリ

五、「ローラーレザ」ハ紡績工場ニ使用セラレ英國ノ特産品ニシテ内地産ナシ

六、「ヨンビー」亦タ全部輸入品ナリ

(一) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、海軍用トシテ内地製靴底革ヲ使用セラレタキ事
 諸官省ニテ内地品ヲ使用スルコトノ影響ハ内地品ノ聲價ヲ發揚スルニ最モ效果アル
 モノナレハ海軍ニ於テモ陸軍ト同シク内地品使用ヲ試ミラルルコト必要ナリ
 二、一般需用者カ内地製品ノ眞價ヲ認知スル事
 皮革モ亦タ他ノ一般洋品ト同シク需用者多クハ舶來品過信ノ迷夢ニ掩ハルルノ弊アリ
 聞ク所ニ依レハ數年以前在米國星印製革會社社長本邦來遊ノ節日本皮革會社ニ至
 リ其作業ヲ實見シテ最早米國品ヲ日本ニ輸入スル必要ナシト稱讚シ歸國ノ後製革工
 場ヲ閉鎖セリト云フ是レ内地製品ノ輸入品ニ遜色ナキ一證ナリト謂フヲ妨クス

七、石鹼其他化粧品

石 鹼

(イ) 大正二年中輸入狀況

國 別	化 粧 石 鹼		雜 用 石 鹼		計	
	數 量	價 格	數 量	價 格	數 量	價 格
英 國	五九二五二斤	四一四〇九圓	八六、九四九斤	三三二七四圓	一四六、二〇一斤	五四六八三圓

佛 國	獨 乙 國	米 國	澳 洲	其 他	合 計
三七、三二二	八五、七九	八四、五〇一	一〇、二四六	八三、〇〇四	二八五、三三四
二八、四九九	五九、一七五	四六、三三三	六、五四八	三、四〇八	一八五、三三二
八三九、一七七	六九、八六六	四六、〇九〇	—	一、四三二	一、〇四三、五五四
一三三、二八五	二二、七四三	九、二〇二	—	二、六二二	一、五七七、六六
八七、四八八	一五、六三五	一三〇、五九一	一〇、二四六	九、七二六	一、三二八、八七七
一五〇、七四四	七、九一八	五五、五三五	六、五四八	三、六七〇	二四三、〇八八

備 考

一、化粧品石鹼ノ輸入品ハ何レモ高價品ニシテ一打代價四、五圓ノモノ最モ多ク二圓以下ノモノナシ
 二、最モ多ク行ハルル品名ヲ輸入國別ニ列舉スレハ左ノ如シ
 英國 「ベアース」一打金二圓五十錢乃至七圓
 佛國 「ヴィヨラレー」一打金四圓七十八錢
 獨乙 「ビーバ、エンド、フラト」一打金四圓七十八錢
 米國 「カルゲート」ボンビアン」一打金七圓五十錢

(ロ) 内地生産ノ狀況
農商務省統計表ニ依ル大正元年ノ産額左ノ如シ

品名	製造戸數	數量	價格
化粧用石鹼		八、八三九、二六七 ^打	三、九四五、六六八 ^圓
雜用石鹼		三、八八三、三七二 ^打 二四八、二八〇 ^實 八、三二〇 ^箱	一、四六〇、〇六六 ^圓
合計	二二一	一二、七二二、六三九 ^打 二四八、二八〇 ^實 八、三二〇 ^箱	五、四〇五、七三四 ^圓

内地産石鹼中大正博覽會ニ於ケル金牌以上ノ授賞者左ノ如シ

金牌 東京三輪善兵衛出品化粧石鹼 同長瀬商店出品化粧石鹼 同日本リバーフラ
ンザー株式会社出品スワン石鹼

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

一、脂肪ノ輸入國ハ濠洲支那南洋英國佛國獨乙及米國トス

二、「アルカリ」ハ大部分英國ヨリ輸入シ我國ニテ製造スルモノハ在小野田日本舍密會社
其他ヨリ少量ノ供給ヲナシツツアリシカ今回ノ戰亂ニ際シ漸次其産額ヲ増加スルニ
至レリト謂フ

三、内地産ノ動物脂肪ハ最近一ケ年ノ産額約四百五十萬斤價額約金六十萬圓ニ達シ椰子
油ノ内地産年額ハ約二百六十萬斤價額金七十萬圓ニシテ南洋産「コブラ」ヲ輸入シ搾取
シツツアリト謂フ

(三) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

化粧石鹼 前掲諸統計ニ據リ比較スルニ輸入品ハ内地品ニ對シ數量百分ノ三強價格百
分ノ五弱ニ過キスシテ何レモ其産國ノ上品ノミ輸入セラレツツアル現狀ナレハ是等
ト一般内地品ト比較スルコト困難ナルモ第一流ノ内地品ハ石鹼トシテノ實質ハ輸入品
ニ遜色アルヲ認メス勿論内地品ハ數年以前迄ハ市場ノ競争價格ニ支配セラレ多量ノ混
合物アル不良品ノ横行熾ナリシカ近來當業者及需用者ノ覺醒ノ結果良品益々勢力ヲ得
ルニ至リタルモ多年ノ陪力ハ未タ市場ヨリ悉ク不良品ヲ一掃スルニ至ラサル狀況ナリ
然レトモ是等不良品ハ獨リ内地品ノミナラス輸入品モ亦タ純正ナラサルモノアリ現ニ
近刊ノ外國書ニ增量法ノ記載少ナカラサルコト其一證ナリト謂フ

雜用石鹼 雜用石鹼トハ洗濯用、工業用等ノ總稱ニシテ内外製品ハ品質上優劣ヲ認ムルコト少シ然レトモ内地製工業用石鹼ニハ間々用途ニ對シ原料ノ選擇ヲ誤ルノ嫌ヒアリ例ヘハ織纖維用ノ石鹼ニ熔融度高キ脂肪ヲ使用シテ洗去困難ナルカ如シ

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

輸入化粧石鹼ハ上流社會又ハ芳香ノミヲ尙フ方面ニ使用セラレ其他ハ一般ニ内地品行ハル而シテ雜用石鹼ハ一部工業用ニ輸入品ヲ使用セラレル外其他大部分ハ内地品ナリ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

需用者一般ニ舶來品崇拜ノ迷夢ヲ去リ内地製品中ノ優良品ハ石鹼ノ實質ニ於テ舶來品ニ劣ラサルコトヲ認知スル事

石鹼ノ如キ維新以後始メテ行ハレタル商品ハ世間未タ舶來品過信ノ迷夢解ケス虛榮者ハ徒ラニ高價ヲ拂ヒ舶來品ヲ使用スルノ風アリ然ルニ舶來石鹼ノ高價ナル所以ハ實質上ノ眞價ニアラスシテ關稅其他輸入諸費ト石鹼ノ實用ニ關係ナキ芳香ノ價格高キトニ原因スルモノ多ク實質上ニ於テハ内地品敢ヘテ舶來品ニ劣ラサルコト今日ノ實況ナリ

香水及薰香ヲ付シタル油、脂、蠟並同製品(ボスマイド等)

(イ) 大正二年中輸入狀況

種別	佛 國	英 國	獨 乙	瑞 西	其 他	計
香 水	一六四、四三	八五、〇七	一三、九五	一	二〇、四二	二八三、三九
薰香、付油、脂、蠟及同製品	五四、六三	六二、二五	八、一三	一、五七	六三、六	七、二六
合 計	二一九、〇七	九一、三二	二二、一七	一、五七	二〇、七六	三五四、七五

備考

佛國ノ香水ハ「ロージャーガレイ」「ビノー」「ウビガン」等各會社ノ製品多ク輸入セラレ英國ヨリハ「アトキンソン」「クラウン」兩會社ノ製品多ク獨乙輸入ハ主ニ「ミュレン」「ボエム」兩會社製品ナリ

(ロ) 内地生産ノ狀況

内地産ノ香水ハ殆ント總テノ原料ヲ輸入品ニ取り之ヲ加合シタルモノニシテ甚シキニ至リテハ大瓶ニテ輸入シ之ヲ小瓶ニ詰メ替ヘ以テ内地産ト唱ヘ發賣スルモノアル位ナレハ實質的ニ内地製品ト謂フヲ得ヘキモノ甚タ稀ナル實況ナリト謂フ今内地産トシテ市場ニ行ハルル主要ナル商品數種ヲ舉クレハ左ノ如シ

東京製 御園香水、松澤「ムスク」香水、丸見屋三百番香水、スミレ香水、「アイデール」香水、オリ

デナル香水

大阪製 鶴香水「ツバメ」香水「サギ」香水

香水及薰香付油脂蠟竝同製品ノ内地生産額ハ未タ農商務省統計表ニ口座ナキヲ以テ不明ナリ

「コスメチック」ハ殆ント輸入品ニシテ「ボマード」練リ油ハ内地産多シト謂フ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ状況

香水ノ原料トシテ内地ニ生産スルモノハ「アルコール」アルノミ其他ハ總テ輸入品ニシテ今大正二年中ニ於ケル本原料品輸入状況ヲ調査スルニ左ノ如シ

種別	佛	獨	乙	英	國	瑞	西	其	他	計
龍腦及人造龍腦	1		1					11,707	11,707	11,707
薰香製化學藥品	2,37		3,474		10,809		4,630			5,180
芳香性植物揮發油	2,34,663		4,32,627		15,1,237		3,02,664			8,49,591
合計	2,34,996		4,38,101		16,1,946		3,48,949		11,707	9,22,699

(ニ) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

香水ノ内地製ト稱スルモノモ殆ント總テノ原料ハ輸入品ナレハ其品質ハ輸入品ニ劣ルノ理ナシ然レトモ目下内地ニ於テ製造セララルモノハ御園香水ヲ除クノ外大部分「オンス」一瓶ノ代價一圓内外ニシテ高價ナル上等品ハ何レモ輸入品ナル實況ナリ而シテ内地品ノ價格ハ之レト同等品ナル輸入品ニ比シ關稅上ノ關係ヨリ普通一割方安價ナリト謂フ

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

上流社會ニ使用セラルル最上等品ハ佛國品ニシテ一般社會ニ行ハルル「オンス」一瓶代價一圓五十錢以下ノモノハ内外交モ使用セラレ此方面ニハ獨乙品ノ人造香料ニテ製シタル下等品多カリシカ關稅改正以來内地製品ニ壓倒セラレ近年大ニ其輸入額ヲ減少セリト謂フ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

大體石鹼ニ同シ

八、飲食料品

コンデンスドミルク

(イ) 大正二年中輸入状況

國別	數量	價格	重ナル商品
北米合衆國	三、二八一、七四二	九二七、〇〇三	鷺印「ゴールド、シール」
英 吉 利	二、九五八、三五九	七四〇、七四三	「ネツスル」印人形印「ネツスル、フールド」 「カーネーション、クリム」
英領亞米利加	二七二、九九五	七九、〇五五	
瑞 西	二四六、八五八	六〇、三九一	「ネツスル」印人形印「ネツスル、フールド」 「カーネーション、クリム」
佛 蘭 西	一六二、九三三	四〇、八四二	
獨 逸	二四、一六八	四、八九八	
澳 匈 國	九、四一四	一、四三六	
其 他 諸 國	一三、〇一三	二、七七五	
合 計	六、九六九、四八二	一、八五七、一四三	

備考

英國輸入ノ「ネツスル」印人形印「ミルク」ネツスル、「フールド」及「カーネーション、クリム」ハ多クハ瑞西製ナリ又佛蘭西獨逸澳匈國等ノ輸入品ニハ一モ著名ノモノナシ

(ロ) 内地生産ノ状況

本邦ノ練乳製産業ハ近年長足ノ進歩ヲ遂ケ四十一年農商務省調査ニ據ルニ産額六萬四千餘圓ニ過キザリシカ大正二年ニハ實ニ五十六萬八千三百七十圓二百八十九萬九千九百九十一斤ニ上ルニ至レリ

内地産練乳中最モ多額ニ生産シ且ツ品質ノ信用アルモノハ金鵝印「ミルク」ニシテ静岡縣花鳥製造場ノ製造ニ係ルモノナリ同製造場ハ他ニ金線印、牛首印、時計印ヲ製シ一ケ年ノ總産額約二十萬圓以上ニ達スト謂フ其他ノ著名品ハ花人形印、桃太郎印、鳳凰印、神童印、子供印(以上千葉縣産)ラツバ印(富山縣産)金星印(札幌産)銀行印(農商務省月寒種畜場産)等ナリ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ状況

原料ハ現在ニ於テモ内地乳ヲ以テ優ニ國內ノ需用ニ應シ得ルモ之ヲ一所ニ集中シ製造スルコト困難ナルヲ以テ割合ニ斯業ハ發達セス然レトモ本年北海道ニ設立セラレタル北海道練乳株式會社ノ工場ハ一日約十五石ヲ製造スル豫定ナリト謂フ

(ニ) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

内地品中ノ優良品即チ前項所載各品ノ如キハ何レモ貯藏力其他ノ品質殆ント輸入品ニ軒輕ナク其含有スル主要養分ヲ比較スルニ左ノ如シ

(大正二年十二月内務省東京衛生試験所分拆)

内地品金印 輸入品鷺印

脂	肪	二〇・九九	九・九五
蛋白質	質	一〇・二五	九・九八
乳糖	糖	一三・〇八	八・〇五
蔗糖	糖	三八・四五	四四・一〇
礦質物(灰分)		二・〇一	一・八二
水分		二五・三二	二六・一〇

即チ主要養分ハ何レモ金印「ミルク」ハ鷺印「ミルク」ヨリモ優レルヲ見ル
 次ニ輸入「ミルク」和製「ミルク」トノ價格ヲ比較スレハ左ノ如シ
 (九月二十六日山陽堂及銀座龜屋調査)
 重ナル輸入「ミルク」

鷺印(米國製)	四打入	一六、五〇
「ネツスル」印	同	一三、五〇
人形印	同	一二、五〇

「ゴールド、シール」	同	一二、二五
「カーネーション、クリーム」	同	一六、〇〇
「ネツスル、ブロード」大罐	一箱五十罐入	三八、〇〇
重ナル和製「ミルク」		
金 鷄 印	四打入	一二、〇〇
花 人 形 印	同	一一、五〇
「ラッパ」印	同	一一、〇〇
金 星 印	同	一一、〇〇
桃 太 郎 印	同	一一、五〇
鳳 凰 印	同	一一、〇〇

即チ内地品ハ輸入品ニ比シ何レモ頗ル低廉ナリ
 (ホ) 内地品ト輸入品トノ使用状態

内地製金印「ミルク」ハ明治四十二年以來毎年海軍各鎮守府病院及軍艦ノ常用品トシテ使
 用セラレ毎年數千兩ヲ供給シツ、アリト謂フ其他ノ各品ハ一般需用者ニ交モ使用セラ
 ル、狀況ナリ

(ハ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

- 一、需用者カ輸入品過信ノ迷夢ヲ排除スヘキ事
内地品ニモ前述ノ如ク輸入品ニ比シ價格低廉ニシテ品質優良ナルモノ數多アレハ需用者カ輸入品過信ノ迷夢ヲ去ルコト必要ナリ
- 二、需用者カ品質ノ良否ヲ識別スル方法ヲ知ルヘキ事
内地品中前述以外ノ製品ニハ往々製造技術不熟ナル劣等品アリテ爲メニ一般内地品ノ信用ヲ傷クルコト大ナレハ適當ナル方法ヲ以テ需用者カ品質ノ良否ヲ識別スル良法ヲ周知スルコト必要ナリ

バター

天然バター

(イ) 大正二年中輸入状況

國別	數量	價	格	重ナル商品
歐洲	六六、四三八	四九、四〇六		樽入ニテ輸入セラレ商標ナシ
佛蘭西	一七、三四一	一四、八二五		「アルカード」會社製品「ブレッテル、フレン」會社製品
北米合衆國	四、〇四八	三、一九〇		

人造バター

其他諸國	一七、八一	一三、五二六		
合計	二〇五、六三八	八〇、九四七		

國別	數量	價	格	重ナル商品
和蘭	四八、八六二	二〇、八五九		主ニ「ベルリンバター」ト稱セラレ、モノ
佛蘭西	二二、三四三	一一、四一七		
獨逸	一四、〇三二	五、七六三		
英吉利	七、四九一	三、一一二		
其他諸國	六五六	二四二		
合計	九四、三八四	四一、四九三		

(ロ) 内地生産ノ状況

天然バター、本品ハ明治四十一年以前迄ハ殆ント輸入品ノミナリシカ四十三年頃ヨリ漸次盛ニ内地ニモ生産セラレ、ニ至リ農商務省調査ニ依レハ大正二年生産數量三十三萬六千六百六十二斤價格二十二萬六千九百三十三圓ニ達セリ而シテ其重ナル産地ハ北海道、大

島、東京、兵庫、山口等ナリトス

人造バター、本品ハ明治四十三年以前ニハ全ク我國ニ於テハ生産セラレザリシカ爾來漸次盛ニ製造セララル、ニ至リ大正二年ニハ數量十六萬八千六百斤價格五萬七千四十圓ヲ生産セリ其產地ハ兵庫、神奈川等ナリトス

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

北海道、大島ノ如ク搾乳量カ土地ノ需用ヲ超ユル場所及練乳業ノ不況ナルトキハ之ヲ原料トシテ天然バターヲ製造セラレ又人造バターハ天然バター製造後ノ殘物牛脂、豚脂等ヨリ製造セララル、ナリ

(ニ) 輸入品ト内地品トノ品質及價格ノ比較

天然バター、輸入品ハ一種ノ香氣及バター臭強ク外人ハ之ヲ嗜好スルモ内地品ハ其臭少シ而シテ價格ハ一般ニ内地品低廉ニシテ輸入品ノ三分ノ二位ナリ
人造バター、品質ハ内外品共一般ニ優劣ナシ價格ノ比較ハ大體左ノ如シ

輸入品	一斤	四	十	錢乃至五	十	錢
内地品	一斤	三	十	錢乃至三	十五	錢

(ホ) 輸入品ト内地品トノ使用狀況

天然バター、輸入バターハ主ニ外人及一部上流人士ニ消費セラレ内地品ハ其他ノ一般内地人ニ使用セララル

人造バター、内外品トモ使用向同シ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

大體ニ於テ舶來品崇拜ノ迷夢ヲ除却スルニアリ

鹽豚及燻肉

(イ) 大正二年中輸入狀況

國	別	數	量	價	格	重	ナル	商	品
英	吉	利	一九、四三四	斤	一一、八八三	圓			
北	米	合	六、八七八		五、三八八				
其	他	諸	二、八二八		二、〇四三				
合	計		二九、一四〇		二〇、三二四				

(ロ) 内地生産ノ狀況

「ハム」及「ベーコン」ハ近年漸ク製造セララル、ニ至リタルモノナルモ長足ノ進歩發達ヲ遂ケ

輸入品ニ比シ價格低廉ニシテ品質モ亦相當ニ優良ナルヲ以テ殆ンド外國品ヲ壓倒シ却
テ支那、香港、海峽植民地地方ニモ輸出セララル、ニ至レリ
今大正二年中ノ生産高ヲ示セハ左ノ如シ(農商務省調査)

ハム
一三四、八八一斤
罐入 二五、〇〇〇個
二九四、二八〇圓

ペーコン 九四、五三〇斤 二二、二七六圓

而シテ「ハム」及「ペーコン」ノ主産地ハ神奈川、大阪、兵庫ニシテ中ニモ神奈川縣産ノ鎌倉「ハム」
最モ著名ナリ

(三) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

「ハム」及「ペーコン」共輸入品ハ高價ナル優良品ニ限ラレ其額内地品ノ十五分ノ一ニ過キサ
ル狀況ナルヲ以テ一般西洋料理店ニ於テモ内地品ノミヲ使用シ居ルト謂フ
價格ハ内地製「ハム」一斤三十七八錢輸入「ハム」同八十錢内外「ペーコン」ハ内地製一斤三十二
三錢外國製七十五錢位ナリ

(ハ)(ホ)(ヘ) 省略
葡萄酒

(イ) 大正二年中輸入狀況 (二利ハ我五合五勺餘)

數量 及價格	國別	備入		樽入		合計	
		數量	價格	數量	價格	數量	價格
佛國	佛國	八六、九三	九、三六八	五、一〇五	一〇八、〇七五	五九、四四二	二〇七、四六三
澳匈國	澳匈國	三、一〇二	四、四〇四	-	-	三、一〇二	四、四〇四
英國	英國	三、六九七	二、六七八	一〇、五二八	六、一三五	三、三二五	三、三二五
獨乙	獨乙	一七、五四四	二〇、九三三	-	-	一七、五四四	二〇、九三三
西班牙	西班牙	三、六三三	四、三五二	六、九四五	一、四八四	六、三二〇	二、九二六
北米國	北米國	-	-	二、七八九	五、二二三	二、七八九	五、二二三
其他諸國	其他諸國	八、一五六	一〇、六二〇	一、三六四	七、六二六	二、八〇二	一八、二四六
計	計	一七、二八三	二〇、四一〇	一、四四二	二、八九三	一、六五四九	四九、三〇九

備考

一、輸入葡萄酒中重ナル輸入品ハ佛國「クレープス」會社製白生葡萄酒、同「バルサク」地方製同
上、同「ラローヌ」會社製赤生葡萄酒、同「メドック」地方製同上、同天然印同上、日月星印「サンテミ
リオン」同上等ナリトス其他赤十字印赤生葡萄酒、蹄鐵印同上(何レモ佛國製)ハ著名ナル
モノ前記ノ諸品ニ比シ品質價格共遙カニ劣レリ

(ロ) 内地生産ノ狀況

我國ニ於テ現時葡萄酒ヲ醸造シ居ル主ナル處ハ甲州及茨城縣稻敷郡牛久村神谷葡萄園越後岩鼻河上葡萄園ノ三ヶ所ニシテ其全産額ハ大正二年度ニ於テ約五萬圓ナリ而シテ甲斐産葡萄酒ハ其半額ヲ占メ神谷河上兩葡萄園ノ産額ハ各約一萬二三千圓ナリ

(一) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

從來我國ニ於テハ優良ナル葡萄樹ハ栽培セラレサルモノト一般ニ誤認セラレ居リシカ牛久葡萄酒及菊水葡萄酒ノ聲價漸ク高マルニ從ヒ先ノ迷夢ハ漸ク四散セララル、ニ至レリト謂フ

然レトモ葡萄樹ハ栽培シテヨリ約五ヶ年ヲ經過セサレハ醸造ニ着手スル能ハス又葡萄酒ハ其性質トシテ歳年ヲ經ルニ從ヒ益々芳醇佳良トナルモノナルヲ以テ我國ノ如ク金利ノ高キ所ニ在リテハ短日月ニ多量ノ原料ノ供給ヲナスニ至ルコト容易ナラサルヘシ

(二) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

佛國産葡萄酒ニハ五十年前乃至百年前ノ貯藏品アルモ其價格ハ頗ル高價ニシテ一本十圓以上二十圓位ニ値スルヲ以テ斯ル優良品ノ我國ニ輸入セラル、モノハ極メテ少シ而シテ我國ニ於テ生産セラル、白赤牛久葡萄酒同菊水葡萄酒ノ如キハ品質頗ル優良ニシテ價格ハ輸入同格品ニ比シ四五十錢位低廉ナリトハ一般料理店業者及當業者ノ認ムル

處ナリ今重ナル輸入品ト前記内地品トノ價格ヲ記スレハ左ノ如シ

内地産

牛久白生葡萄	一	罐	八十五錢
同 赤生葡萄	同	同	七十五錢
菊水白生葡萄	同	同	一圓
同 別名リスリンガ	同	同	五十錢
同 別名トライアムフ	同	同	一圓五十錢
同 金札赤生葡萄	同	同	九十五錢
同 別名マダド	同	同	五十五錢
同 金線同	同	同	五十五錢
同 別名ホルカシテン	同	同	四十錢
同 銀線同	同	同	四十錢
同 別名チャンピオン	同	同	四十錢
同 別名コンゴルト	同	同	四十錢
菊水赤線赤生葡萄	同	同	四十錢
重ナル輸入品	(凡テ佛國製)		
「クレトプス」會社製白生葡萄	一	罐	一圓
「バルサツク」會社製同	同	同	一圓三十五錢
「ラロース」會社製赤生葡萄	同	同	一圓七十錢
「日月星印」サンテミリオン	同	同	一圓二十錢

「メドック」會社製同

同 九十錢

天然印金札 同

同 二圓六十錢

天然冠印 大同

同 一圓八十錢

(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用狀態

牛久及甲斐産葡萄酒ハ宮内省ノ買上用品ニシテ菊水銀線赤生葡萄酒(別名チャンピオン)ハ大學病院常用品ナリ而テ菊水印各葡萄酒及牛久葡萄酒ハ一般ニ内地貴顯紳士及外人間ニ愛飲セララル、狀況ナリト謂フ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法

一、需用者ガ輸入品過信ノ迷夢ヲ排除スベキ事

内地品ニモ前述ノ如ク輸入品ニ比シ價格低廉ニシテ品質優良ナルモノアルヲ以テ需用者ガ輸入品過重ノ迷夢ヲ去ルコト必要ナリ

二、宴會ノ席上ニハ成ル可ク内地品ノ使用ニ努ムルコト

葡萄酒ハ藥用以外ニ多ク宴席ニ於テ使用セララルモノナレハ前記ノ如キ優良品ハ成ル可ク之ヲ使用スル様努ムルコト肝要ナリ

ウ井スキー、シヤムパン及其他ノ洋酒類

(イ) 大正二年中輸入狀況

種類	英國		佛國		獨乙		伊太利		米國		其他諸國		計
	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	
ウキス	罐 101,185	罐 1,441,912	罐 1,316,550	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755	罐 1,088,755
シヤム	二二八六圓	八三九圓	一七,三三三	二,三三六	四,一五五	三,一五六	四,一〇八二	七,六〇三	二,四七三九	七,八八	四,三二	二〇,九九九	六,八〇六九
其他ノ諸國	六八,三三四利	四三,四九三圓	四八,一七六	三,一五五四	三,一五五六	三,一五五六	七,六〇三	九,一一三	二,四七三九	七,八八	四,三二	二〇,九九九	六,八〇六九
合計	二二,三六五〇利	一七,八二九圓	六五,五〇二	三三,八九〇	一六,二八一	二二,三七〇	四,一〇八二	七,六〇三	二,四七三九	七,八八	四,三二	二〇,九九九	六,八〇六九
	二二,三六五〇利	一七,八二九圓	六五,五〇二	三三,八九〇	一六,二八一	二二,三七〇	四,一〇八二	七,六〇三	二,四七三九	七,八八	四,三二	二〇,九九九	六,八〇六九

備考

一「ウキスキー」ノ重ナル輸入品ハ「ビユカナ」會社製品「マンロー」會社製品(以上英國製)「シヤムパン」ハ「ママ」會社製品「モエツト」會社製品(以上佛國製)「ブランドー」ハ佛國製「ヘンネツシ」一星印同二星印同三星印等ナリトス

二其他ノ洋酒類ハ主ニ「ブランデー」「ベルモット」「ラム」「酒シエリ」「酒コニヤック」「ジン」等ニテ「ブランデー」ハ佛國ヨリノ輸入品最モ多シ

(ロ) 内地生産ノ状況

「ウキスキ」ノ醸造所ハ我國ニテハ北海道ノ神谷醸造所ノミナリ同所ニテハ大正二年度ニ於テ二萬圓位ヲ醸造セリト謂フ

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ状況

「ウキスキ」ハ玉蜀黍小麥又ハ大麥ヲ原料トシ「ブランデー」ハ葡萄酒ヨリ蒸溜シテ製造スルモノト酒精原料(主ニ「アルコール」)ヨリ製造スルモノト二種アリテ共ニ内地ニ於テ供給豊富ナリ「シヤムバン」ハ葡萄ヨリ醸造セラレ

(ニ) 内地品ト輸入品トノ品質及價格ノ比較

内地製「ウキスキ」及「ブランデー」ハ其主成分ニ於テ舶來品ト全ク同一ナルモ香氣及風味ハ多少劣ル點ナシトセス

今内地産「ウキスキ」及「ブランデー」英國製輸入「ウキスキ」佛國製輸入「ブランデー」中重ナルモノノ價格ヲ記スレハ左ノ如シ

内地製

燕 印「ウキスキ」	一打	十一圓
赤十字印「ウキスキ」	同	十一圓
燕 印「ブランデー」	同	六圓
飛行船印「ブランデー」	同	六圓
菊水 印「ブランデー」	同	十三圓
地球 印「ブランデー」	同	六圓
重ナル輸入品		
「ビユカナン」黒口「ウキスキ」	一打	三十六圓
同 白口「ウキスキ」	同	二十四圓
同 赤口「ウキスキ」	同	二十圓
「マンロー」金口丸瓶「ウキスキ」	同	二十五圓
「ヘンネツシー」一星印「ブランデー」	同	三十圓
同 二星印「ブランデー」	同	三十三圓
同 三星印「ブランデー」	同	三十六圓
(ホ) 内地品ト輸入品トノ使用状態		

内地製ウキスキ、一及「ブランドー」ハ需用者ノ信用薄キ爲メ未タ廣ク一般ニ販賣セラルルニ至ラスト謂フ

(ヘ) 内地品使用擴張ニ關スル諸方法
葡萄酒ニ同シ

麥酒

麥酒ノ輸入高ハ大正元年以來大藏省貿易表ニ記載セラレス僅カニ少量ノ黒ビール及共他ノ普通麥酒輸入セラルルニ過ス却ツテ支那及南洋ニ向ツテ多額ノ輸出ヲ見ルノ狀況ナルヲ以テ此處ニ其詳細ヲ記スルノ要ヲ見ス唯原料ノ輸入ハ一ケ年一百万圓ヲ超ユルカ故ニ簡單ニ其狀況ヲ掲クルコトトセリ

(イ) 大正二年中輸入狀況

當業者ノ語ル所ニ依レハ麥酒ノ最近一ケ年輸入高左ノ如シ

英國産黒ビール(スタウト)

約八千圓

其他ノ麥酒

約一千圓

合計

約九千圓

(ロ) 内地生産ノ狀況

内地産麥酒ノ醸造高ハ大藏省主稅局ノ大正二年度査定石數ニ依レハ左ノ如シ

産地	會社名	商標	査定石數
東京	大日本麥酒株式會社	橋分工場	八二、五七九
大阪	同	目黒工場	五、六三、一三
札幌	同	旭	一、七〇三
神奈川	麒麟麥酒株式會社	札幌工場	三、七、五三七
兵庫	横山助次郎	麒麟	一、〇三二
愛知	加富登麥酒株式會社	ホックエール(黒)	二、五、五九六
福岡	帝國麥酒株式會社	日ノ出	六、九、九三
櫻		加富登	二、二、一、七五三
合計			二、二、一、七五三

(ハ) 内地生産ニ要スル諸原料供給ノ狀況

内地産麥芽ヲ使用スルハ大日本麥酒ノミニシテ他ハ皆輸入品ナリ而シテ「ホップ」ハ北海道及長野縣ニ於テ試作セラルルモ未タ少量ニシテ殆ント全部輸入品ヲ仰キツツアリト謂フ今大正二年中ニ於ケル諸原料ノ輸入高ヲ掲クレハ左ノ如シ

326
62

正誤表

頁	行	誤	正
七	五	「ステヘンリン」	「ステフエンソン」
八	一	内地品	内地品中
九	一三	是レ	是等
二五	五	入テンカ	入ランカ

(ニ) (ホ) (ハ) 省略

種別	麥芽		「ホツプ」		合計	
	價	數	價	數	價	數
獨	格	量	格	量	格	量
乙	三六二六	四三三	二九九九	二六七〇	七九〇二	二五七四
塊	二〇八三	三九〇	一八六六	一八三九	二五七四	二五七四
國	一八五五	三六九	一八七五	—	二二六九	—
英	—	—	—	—	—	—
米	—	—	—	—	—	—
國	—	—	—	—	—	—
丁	一五二〇	—	—	—	—	—
抹	一五二六	—	—	—	—	—
計	七九三四	—	二五八八	二八九六	一〇一八九	—

終